

3 進級の要件

2年次までに、次の①及び②の単位を修得していなければ3年次に進級できません。

- ① 通科目群のプレゼミナール（1単位）
 - ② 専門科目群から基礎総合管理学Ⅰ（2単位）、基礎総合管理学Ⅱ（2単位）、基礎総合管理学演習（1単位）、専門演習Ⅰ（2単位）を含む39単位
- ただし、転入学、編入学、再入学、又は転学部した者の進級要件は設けません。

4 卒業の要件

次頁を参照してください。

5 他学部開講科目の履修

総合管理学部の学生は、他学部開講科目の履修願を教務入試課に提出することにより文学部と環境共生学部の開講科目を履修することができます。ただし、原則として演習・実習及び実験は対象外とします。また、修得した単位は10単位を上限とし展開科目群（3～4年次開講）の卒業要件に含めることができます。ただし、教職関連科目（「教育の基礎的理解に関する科目等」及び「各教科の指導法」）は、卒業要件に含まれません。

対象となる科目については、各学部の「履修の手引」等を参照してください。

外国人留学生の特別科目に関する履修の特例について

ア 外国人留学生は母語を外国語として履修することはできません。履修言語が母語ではなく公用語である場合、その言語の履修上の扱いは学部がその都度決めます。

イ 外国人留学生が修得した「日本語科目」の8単位までを外国語に振り替えることができます。

ウ 外国人留学生が修得した日本事情科目の単位のうち6単位までを共通科目群の「その他の単位」（注1）に振り替えることができます。

（注1）「その他の単位」については、卒業要件のページ（次頁）を参照してください。

<卒業の要件（令和2年度入学者）>

卒業のためには、4年以上在学し、必修科目及び選択必修科目を含む下表に示す各区分からそれぞれ必要単位数を修得しなければなりません。

区分	分類	分野	必要単位数	卒業要件単位数			
				必修単位数	選択必修単位数		
共通科目群 a	基盤科目	外国語	英語Ⅰ～Ⅳ	8	6	—	
			英語以外の外国語		—	—	
			bとc以外の科目 (英語Ⅰ～Ⅳ以外の英語科目)		—	2	
		健康スポーツ科学	e	2	—	2	
		情報処理	f	2	2	—	
		キャリアデザイン	g	2	2	—	
		地域理解とリーダーシップ	もやいすと（地域）ジュニア育成 もやいすと（防災）ジュニア育成	h	4	—	2
			新熊本学	i		—	2
			hとi以外の科目	j		—	—
	教養科目	人間と文化	k	2	—	2	
		自然と環境	l	2	—	2	
		社会と世界	m	2	—	2	
	※上記の24単位のほかに6単位			6	—	6	
	小計（A）			30	10	20	
専門科目群 ア	基礎総合管理科目		イ	5	5		
	基幹科目（共通）		ウ	16	10	6	
	基幹科目（分野別）		エ	30		30	
	うち公共・福祉分野			(4)		(4)	
	うち情報分野			(4)		(4)	
	うちビジネス分野			(4)		(4)	
	展開科目		オ	34		34	
	うち展開科目（地域）			(4)		(4)	
	うち展開科目（グローバル）			(4)		(4)	
	専門演習			10	10		
	卒業論文			2	2		
小計（B）			カ	97	27	70	
計（A）+（B）				127	37	90	

『共通科目群』

- a 必修科目10単位、指定された選択必修科目14単位、それ以外に共通科目群の選択科目より6単位（その他の単位：共通科目群aの※部分）の合計30単位以上を修得すること。
- b 英語は「英語Ⅰ」から「英語Ⅵ」の6科目6単位を必修とする。
- c, d b以外の外国語から2単位を選択必修とする。
- e 「健康の科学」「生涯スポーツ実習Ⅰ」「生涯スポーツ実習Ⅱ」から2単位を選択必修とする。
- f 「情報処理入門」は必修とする。
- g 「プレゼミナール」「キャリア形成論」は必修とする。
- h 「もやいすと（地域）ジュニア育成」と「もやいすと（防災）ジュニア育成」から1科目2単位を選択必修とする。
- i 新熊本学は4科目8単位から1科目2単位を選択必修とする。
- j 地域理解とリーダーシップのhとi以外の科目を修得した場合はその他の単位に含むことができる。
- k, l, m 各分野からそれぞれ1科目2単位以上を選択必修とする。

『専門科目群』

- ア 必修科目および選択必修科目を含め97単位以上を修得すること。
- イ 基礎総合管理科目は「基礎総合管理学Ⅰ」「基礎総合管理学Ⅱ」「基礎総合管理学演習」の3科目5単位を必修する。
- ウ 基幹科目（共通）の中から必修単位を含め16単位以上を修得すること。
- エ 基幹科目（分野別）の中から30単位以上を修得すること。そのうち、公共・福祉分野、情報分野、ビジネス分野からそれぞれ4単位以上を必ず修得すること。なお、基礎総合管理科目のうち「基礎総合管理実践」及び「基礎総合管理実践演習」の修得単位については、基幹科目（分野別）の卒業要件単位に加えることができる。
- オ 展開科目の中から34単位以上を修得すること。そのうち、展開科目（地域）及び展開科目（グローバル）からそれぞれ4単位以上を修得すること。なお、修得する分野は問わない。
- カ 専門科目群のうち関連科目（日本史、世界史、地理、地誌および職業指導）は自由科目とし、その単位は卒業要件には含まない。教職関連科目群科目（P45）の単位も卒業要件に含まれない。